

「東北大学MLAキテン・プロジェクト」実施のお知らせ

2021年2月より、SMMA（仙台・宮城ミュージアムアライアンス）クロスイベントの一環として、東北大学MLA各施設（史料館・総合学術博物館・植物園・附属図書館）と合同会社 AMANE・root design office が連携協力した「東北大学 MLA キテン・プロジェクト」がスタートします。

新型コロナウイルス流行後の社会環境では、人が人と互いに距離をとるソーシャルディスタンスが日常の一部となりました。博物館・図書館・カフェなど、本来は人々を広く受け入れる場所に人と距離をとるための空間が設けられ、「利用禁止」や「X(バツ)」といった人を拒絶する表示が溢れています。拒絶する表示に代わって、学術資料情報・デジタルアーカイブを活用した学術サインプロダクト「キテンの木」を設置し“文化を植樹する”ことを本プロジェクトの目的としています。「キテンの木」の制作ではデザイナーと研究者・司書が協力・連携し、さらに博物館・図書館・カフェなど多様な施設や空間を対象とすることにより、デザイン・学術双方において豊かな表現の創出と安心安全な公共環境の実現します。

本プロジェクトでは、東北大学 MLA 各施設の研究者・司書とデザイナーが連携・協力し、デザインや資料解説を含むプロダクト制作を行いました。夏目漱石の自筆資料（東北大学附属図書館）や放散虫模型（東北大学総合学術博物館）など、東北大学が所蔵する貴重な学術資料を素材として、デザイナーと研究者それぞれの解釈と対話にもとづき構成されています。

制作された「キテンの木」は、各館園約1週間毎に巡回して展示されます。また、展示するだけでなく、「キテンの葉」をリーフレットとして施設で配布し、より学術資料の魅力を伝えていきます。新型コロナ禍により、大学と学生・教員・市民との距離が広がりつつある昨今において、それらを繋ぐ役割や意義についてあらためて考える機会の創出を目指します。

展示予定スケジュール

2月 2日～10日 …東北大学附属図書館

2月12日～19日 …東北大学総合学術博物館

※博物館の臨時休館対応継続の場合は、図書館での展示期間が延長となります。

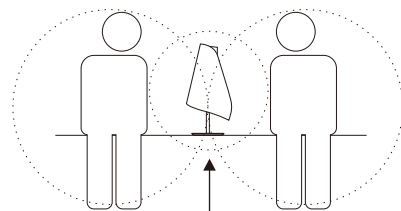
2月20日～26日 …東北大学史料館

【キテンについて】

合同会社AMANE <https://amane-project.jp/tenjitsukenji/>

root design office <https://ryosukeharashima.com/works/kiten/>

ソーシャルディスタンス



キテンの木



キテンの葉 東北大学バージョン

東北大学の4施設の学術資料を用いてデザインされた「キテンの葉」。ソーシャルディスタンスのツールとして「キテンの木」にかけて展示される。



施設ベンチでの設置イメージ 場所：西田幾多郎記念哲学館